公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団 第11回環境シンポジウム

コロナによる社会変容を経て、目指すべき新しい社会を考える -幸せをデザインする:コロナ後の社会-

A SUSTAINABLE FUTURE を実現するヤンマーのチャレンジ

取締役チーフストラテジーオフィサー 長田志織





ヤンマーグループの概要を ご紹介します



会社概要





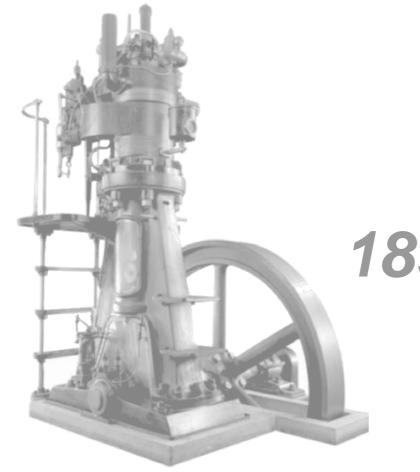


創業者 山岡 孫吉

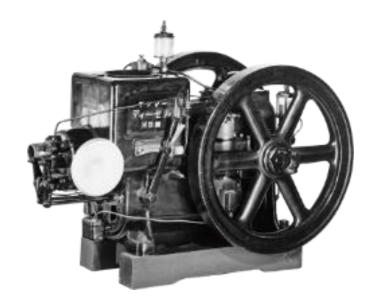




事業の発祥



1899) 1933



ディーゼルエンジンの発明

MAN, ドイツ, 20 Hp

世界で初めて小型化に成功

5-6 Hp

歴史



設立

山岡発動機工作所の設立



農業機械

パワーティラー、トラクター



船舶用エンジン

外洋船向けの発電用エンジン



エネルギーシステム

発電用大型エンジン



1912

1933

1937

1947

1952

1953

1968



産業用エンジン

世界初のコンパクトディーゼルエンジン



マリン

コンポーネント

漁船用コンパクトディーゼルエンジン リペア用マシンツール、工作機械等



(A.D.)



建設機械

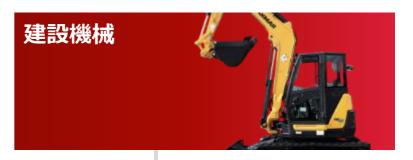
ミニエエクスカベーター



事業群







産業用エンジン











グループCEO



8



世界展開

Local subsidiary

R&D



nter e グループ企業数

127

従業員数

20,744

America



1970年 ミルトン・フリードマン教授「企業の社会的責任は利益を増やすこと」



「企業の社会的責任は利益を増やすこと」



2019年 米国ビジネスラウンドテーブル 「私たちは会社、コミュニティー、国家の成功のために、その全員に価値をもたらすことを約束する」

パーパス

A SUSTAINABLE FUTURE

—— New Value through Technology ——



省エネルギーな 暮らしを実現する社会



安心して仕事・ 生活ができる社会



食の恵みを安心して 享受できる社会



ワクワクできる心豊かな 体験に満ちた社会

自ら選んだチャレンジ

A SUSTAINABLE FUTURE

----- テクノロジーで、新しい豊かさへ。 -

Become a company that circulate resources to have zero environmental impact and be GHG-free

循環する資源を元にした 環境負荷フリー・GHGフリーの企業になる。

Challenge 1

GHG-Free business activities

グリーンハウスガス(GHG) 排出量ゼロの 企業活動を実現する

Challenge 2

Circulate resources to become a company that has zero environmental impact and is GHG-free

循環する資源を元にした 環境負荷フリーの 企業活動を実現する

Challenge 3

Support customers to become GHG negative and resource recycling

お客様の GHG排出ネガティブ・ 資源循環化に貢献する

どんな精神で?



HANASAKA

人を、未来を、咲かせよう

新しい時代に、新しい人を、新しい可能性を。 私たちは、世界に今までにない驚きや感動を生む、次の世代を育てます。

未知の可能性を応援し、みんなで未来をワクワクできるものに変えていく。それが、人と未来を育む私たちの出発点。「HANASAKA(ハナサカ)」 あらたなことにチャレンジする人。これからの社会を考える人。 スポーツや文化で感動を生みだす人。 あらゆる領域で、人の可能性を支えていきます。

世代から世代へ、希望のバトンをつなぐこと。明日をつくること。 それが、サステナブルということ。そう、すべての人は未来の「種」です。



14

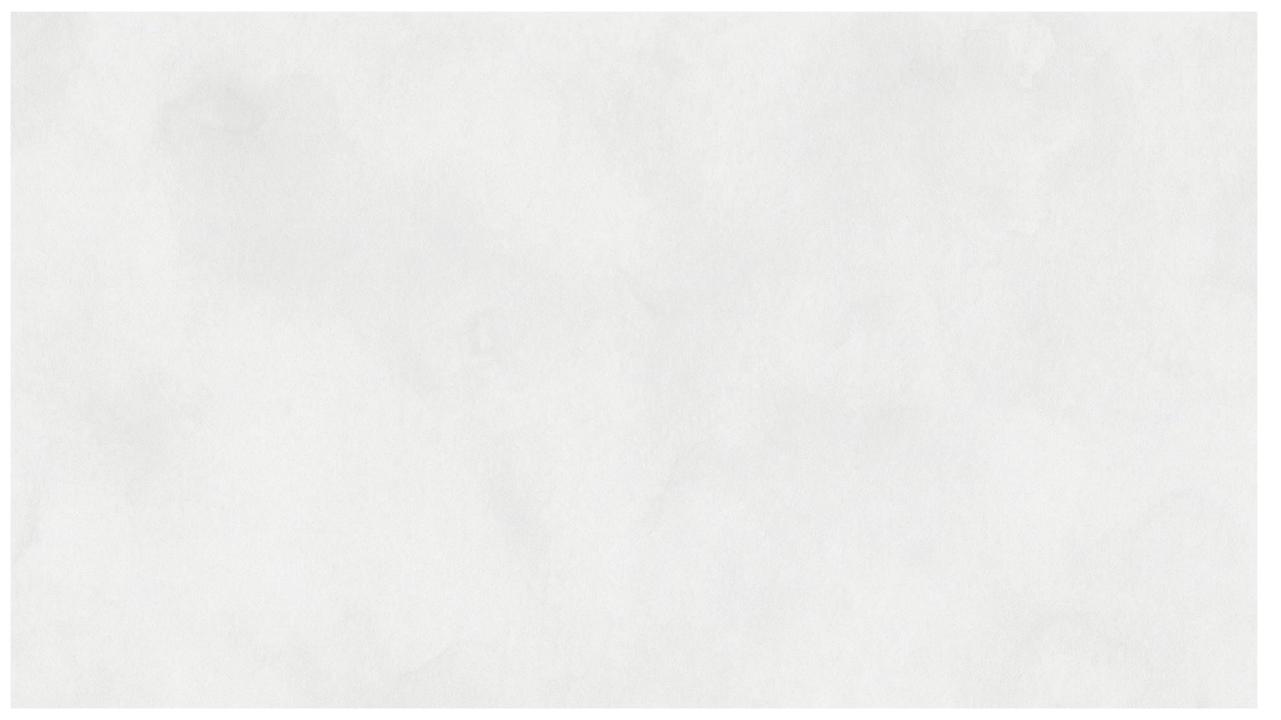


A SUSTAINABLE FUTURE

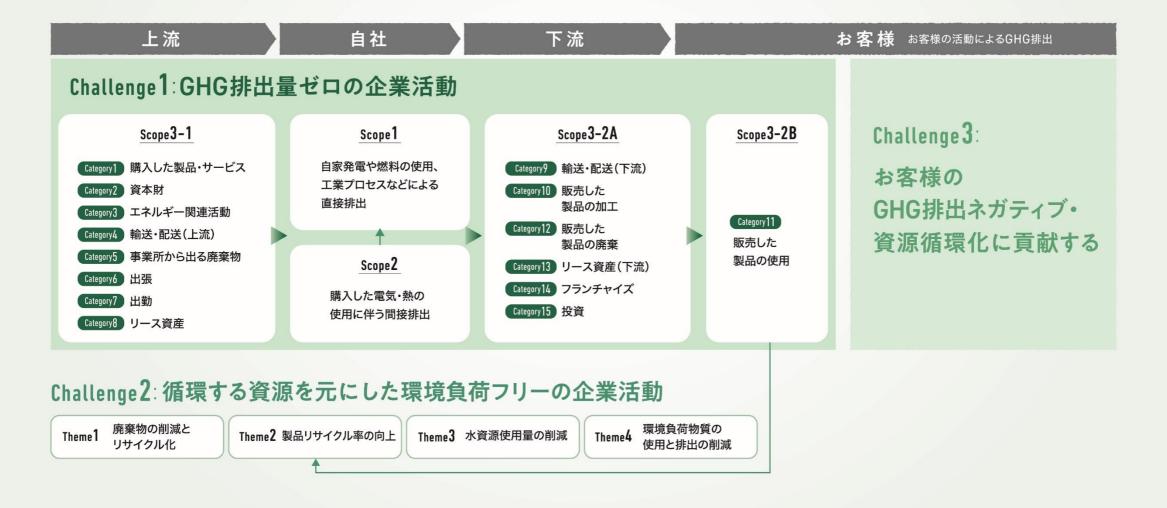




YANMAR GREEN CHALLENGE 2050



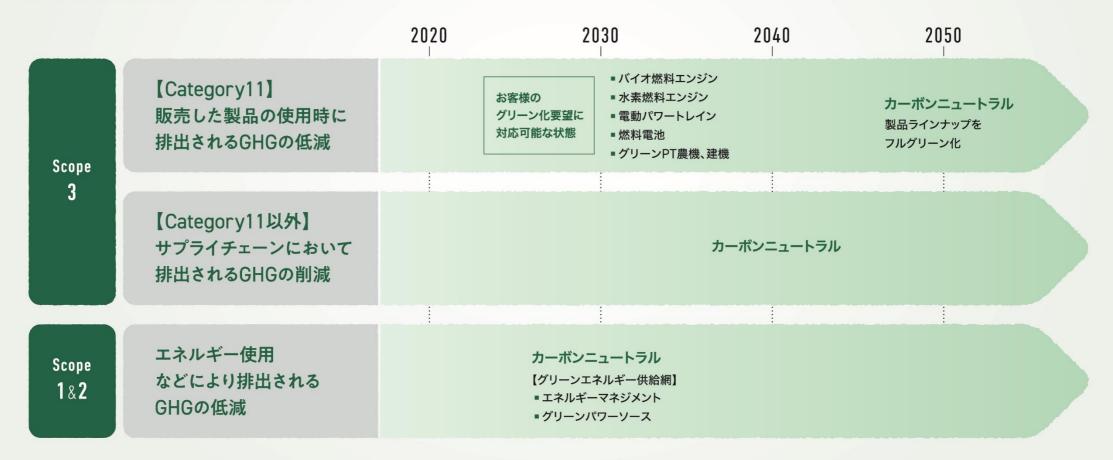
Yanmar Green Challenge 2050の全体像



18

グリーンハウスガス(GHG)排出量ゼロの

企業活動を実現する



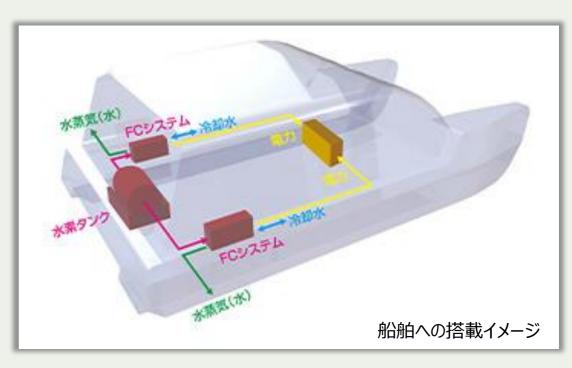
19

2022年4月にオランダのバッテリーシステムスタートアップであるELEO社を買収 2024年度よりグループ内外にソリューション提供を目指す



船舶の脱炭素化を実現する舶用水素燃料電池システムを商品化 受注開始日: 2023年8月1日





製品概要

定格出力 300kW (カスタマイズ可能)

出力電圧 定格: 650Vdc (設定可能範囲 450-700Vdc)

出力電流 定格:462A

外形 W3,400×D1,100×H1,700mm

質量 3,000kg

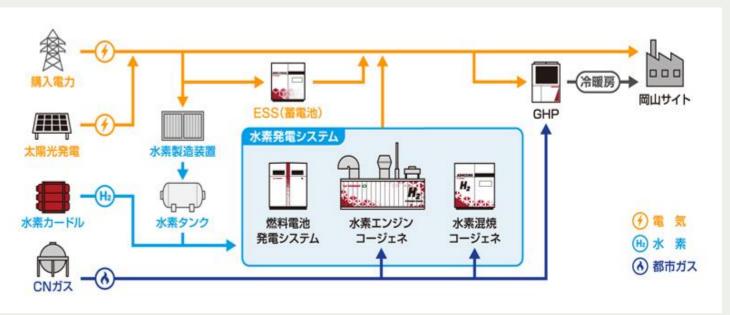
燃料 水素(ISO14687 type I, Grade D)

排気 ゼロエミッション(CO2、NOX、SOX、PM排出ゼロ)

https://www.yanmar.com/jp/marinecommercial/news/2023/08/01/127232.html

「YANMAR CLEAN ENERGY SITE」を2023年9月1日開設水素発電システムや蓄電池などのクリーンエネルギー機器の耐久試験や技術開発およびそれらを組み合わせた最適運用の実証試験を行う





開設日:2023年9月1日(金)

施設名:「YANMAR CLEAN ENERGY SITE」(ヤンマークリーンエナジーサイト)

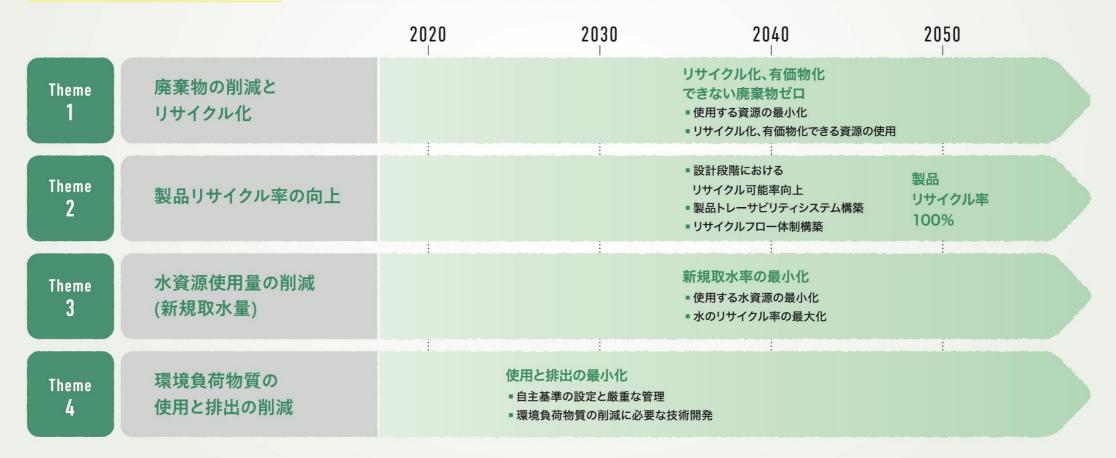
所在地:岡山県岡山市東区西大寺新地383-2

ヤンマーエネルギーシステム製造株式会社敷地内

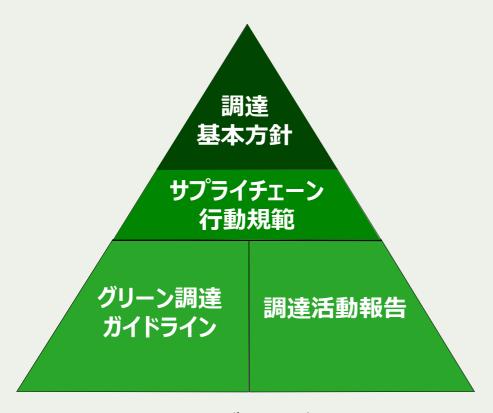
敷地面積:約1,000m2(見学者用ユニットハウス含む)

https://www.yanmar.com/jp/energy/clean_energy_site/

循環する資源を元にした 環境負荷フリーの企業活動を実現する



2022年度に、調達基本方針とサプライヤ行動規範を新規制定、グリーン調達ガイドラインを改訂



調達における自社の取組みを示した基本方針

ヤンマー行動基準をベースに新規策定

調達基本方針を具体化した取引先に求める姿

従来の「環境」と「CSR」の観点を融合

環境負荷物質に関する取引先への要求文書

対象を資材から調達全般へ拡大 GHGフリー化への要求事項を追加

<新:ヤンマーグループ調達方針>

調達基本方針 : https://www.yanmar.com/jp/about/csr/procurement/

サプライチェーン行動規範: https://www.yanmar.com/jp/about/csr/procurement/supply_chain/

グリーン調達ガイドライン: https://www.yanmar.com/jp/about/csr/procurement/green/

廃棄物削減・リサイクル・水使用削減のガイドラインを発信 各社でローカライズしてグループ社員に展開

YANMAR SOUTH AMERICA の例



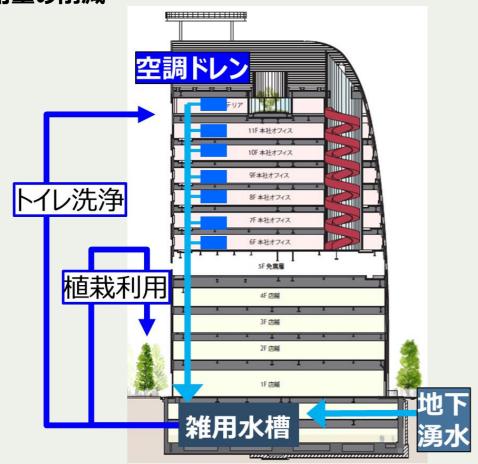






取り組み事例

本社FYビルにおける空調ドレン・地下湧水活用による 水使用量の削減



専用パレット導入による部品輸送時梱包材の削減



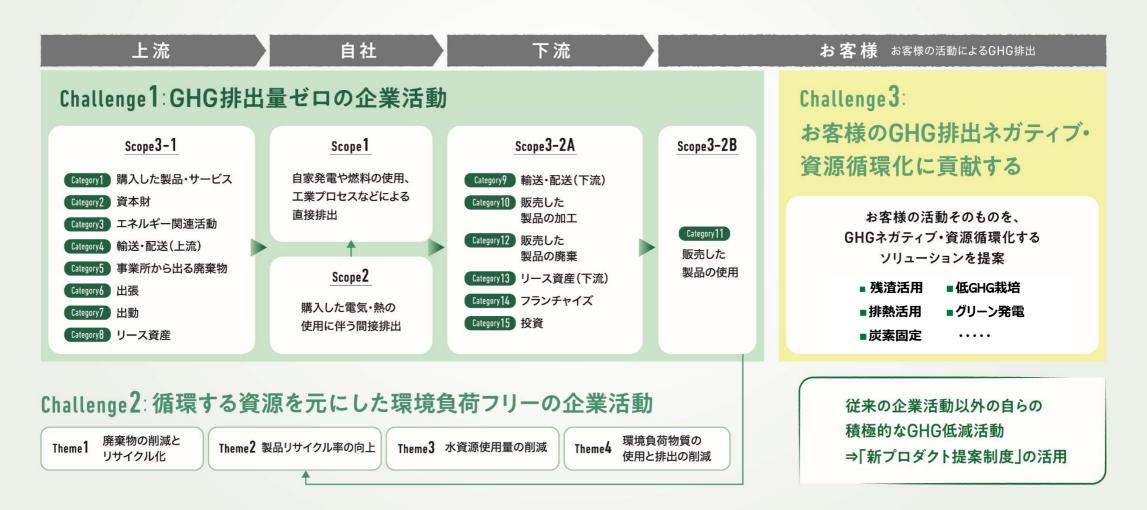








お客様のGHG排出ネガティブ・資源循環化に貢献する



食品廃棄物の有効活用を促し「資源循環の仕組み」を構築

■ バイオコンポスター「YC100」

食品廃棄物の有効利用を促し、「資源循環の仕組み」を構築

- ▶ 農業や食品加工の際に発生する食品廃棄物を、細断・乾燥し、菌を使って発酵・分解
- > 処理後の生成物は土壌活性剤や堆肥として活用可能
 - →食品廃棄物の資源循環化・焼却時のCO₂排出抑制・廃棄コスト削減 将来的には生成物を利用した堆肥の製品化などによる、

資源循環型の食料サプライチェーンの構築を目指す



「こどもやさいプロジェクト」(滋賀県犬上郡多賀町)

- こども園に通う園児宅より生ごみを持参、 バイオコンポスターを使用し堆肥化。
- 園内の菜園で利用し野菜の栽培を行うほか、 園児の家庭や地域住民にも配布し、地域へ還元。



© YANMAR HOLDINGS Co., Ltd. All rights reserved

Page: 16











HANASAKA WORKSHOPを国内外の拠点で開催







©YANMAR HOLDINGS CO.,LTD.





新規プロダクト アイディアコンテスト

あなたのアイディアで世界を変えよう!

募集テーマ お客様の疎聴解決と顧客価値創造によって、ヤンマーの成長を実現するアイディアであること。 2. エネルギー変換 / 社会インフラ / 食料生産 / ワクワク、この4つの事業領域に該当するテーマであること。 プロダクトとは ハードウェアやサービス、デジタル商品など、お客様の課題を解決する全てのご提案を含みます。 応募期間 エントリー資格 ドヤンマーのグループ社員であること。(所属部門不問) 09.01~10.31 ・社員がエントリーメンバーで添わば、社外の協力者を書き込んでいても続わない。 ② ヤンマーのビジョン、ミッション、バーバスを理解していること。 ③ 事業化まで自分自身がリーダーないし中心メンバーの一人と なって推進するチャレンジ精神を持っていること。 技術戦略(全3部)についての説明資料を開発し、 かつ動画を視聴済みであること。 詳細情報はごちら コンテスト概要 ブロジェクト化 お問い合わせ 新規プロダクトアイティアコンテスト事務局 ideafaq_yhd@yanmar.com

©YANMAR HOLDINGS CO.,LTD.



イノベーション創出:ワイン農園用自動・無人農薬散布ソリューション(フランス)



GPSを活用し、斜面のある農園を自動走行しながら農薬を自動かつ正確に散布環境負荷の低減、生産者の安全確保、作業効率の向上に貢献ワイン作りの本場フランスに現地法人を設立し2023年3月に出荷を開始









Most people overestimate what they can accomplish in a year, and underestimate what they can achieve in a decade.

-Anthony Robbins

多くの人が、一年でできることを過大評価し、 十年でできることを過小評価している -アンソニー・ロビンズ



アンソニー・ロビンズ ピークパフォーマンスコーチ/自己啓発著者/起業家 30年以上にわたり世界中で自己啓発セミナーを開催。 ビル・クリントン大統領等、多数の著名人をコーチング。

